南砺市（道路関係）

社会資本総合整備計画　事前評価調書

計画の概要	計画の名称	南砺市における子ども達にやさしい通学路づくり
	交付対象	南砺市
	計画期間	平成２５～２９年度（５年間）
	計画の目標	・通学路において交通事故の発生しにくい環境づくりを進め、市民が安全で安心に暮らすことのできるまちづくりを行う。
	定量的指標（目標値）	・H24 年度に実施した通学路における緊急合同点検箇所のうち、南砺市道における対策率を 27%（H25）から 90%（H29）へ上昇させる。
	対象事業	道路事業

	項　目	評　価　細　目	評価	説　明　欄
評価	目標の妥当性	1 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	南砺市総合計画に位置付けられた内容と整合がとれている
		2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	南砺市総合計画の目標と整合がとれている
	計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標を定量的に図ることができる指標を設定している
		2 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	公開されている統計データや調査結果を基にした指標であり、分かりやすさに配慮した指標となっている
		3 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、整合性を確保している
		4 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	毎年の統計データや毎年実施している調査結果を基にした指標であり、中間・事後評価時に検証可能かつ適切な指標となっている
		5 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、事業効果が得られる計画となっている
	計画の実現可能性	1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	目標達成に必要な事業を位置付けており、計画の熟度および円滑な事業執行環境は整っている
		2 地元の機運が醸成されているか	○	地元からの要望が強い事業も多く含まれていることから、地元の合意形成など実現に向けた機運が醸成されている
	評　価 結　果	評価Ⅰ　事業を実施 評価Ⅱ　計画の見直し	【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、１項目でも×が付いているもの	